



## 春・・・別れそして出会い ——村内小・中学校で卒業式——

春……。別れ、そして出会いの季節です。3月14日に種芋原中学校、15日は、山古志中学校で卒業式が行われました。卒業生はあすへの希望と別れの寂しさを胸に通いながれた“まなびや”をあとにしました。山古志中学校では、式典終了後、父兄全員が玄関前で卒業生を見送っていました。

た。平成2年度の卒業生は小学校27人、中学校52人でした。

新年度、4月5日には各小中学校で入学式が行われます。この日小学校では25人の新入生が仲間に加わります。

人口の動き ■人口 2,951人(-6) 男 1,485・女 1,466 ■世帯数 804(-2)  
(3.2.28現在) ■2月中のうごき □出生 2 □死亡 5 □転入 2 □転出 5

## お知らせ

平成三年度は  
固定資産の評価  
替えの年です！  
自分の固定資産を  
確かめてみませんか

固定資産税は、固定資産の価格すなわち「適正な時価」を課税標準として課税されるものです。本来であれば毎年度評価替えを行い、これによって得られる「適正な時価」をもとにして課税を行うことが、納税者間における公平な負担ということになります。しかし、現実には膨大な量の土地や家屋を、毎年評価の見直しを行うことは、実務的に不可能としか言いようがありません。そこで、三年ごとに評価額を見直す制度、このため三年間は評価額を据え置く制度がとられています。そして、平成三年度に行われる評価替えは、この間における資産

価格の変動に対応して、評価額を適正で均衡のとれた価格に見直す作業が行われます。  
**納期限が変わります**  
評価替えなどの作業のために、三年度の固定資産税第一期の納期限は、従来より一か月遅れの五月三十一日になる予定です。なお、固定資産台帳の縦覧期間は四月六日から二十五日まで行われます。  
自分の財産(土地・家屋)がどのようになって登記されているかその評価額がいくらになっているかなど確かめてみませんか。

**スパイクタイヤは早目に交換を**  
スパイクタイヤによって発生する粉じんから住民の健康と生活環境を守るため、平成二年六月に法律が制定されました。山古志村は、この規制地域からはずれていますが、長岡市、小千谷市、広神村などは、四月一日から使用禁止となります。これらの方面におでかけの方は、早目に交換いたしましょう。  
**計量器(はかり)定期検査の実施**

## 診療日の変更

4月1日以降、山古志村診療所と種芋原診療所の診療日が、次のように変更されます。

○印は診療日

		月	火	水	木	金
山古志村診療所	午前			○		
	午後	○			○	
種芋原診療所	午前		○			○

## 守ろう！人の命と尊さ 「愛の献血」にご協力を 献血のお知らせ

とき 4月22日(月)  
ところ 村民会館 山古志村農協本所  
午前10時～12時 午後1時～3時

一家に一冊 献血手帳 + を  
日本赤十字社

## 犬の注射・登録

狂犬病予防注射は年1回です。飼い犬には必ず受けさせてください。

期 日	会 場	時 間
4月23日(火)	虫亀集落センター	午前10:15～10:45
	東竹沢教員住宅前	午前11:00～11:20
	村民会館前	午前11:30～12:00
	民俗資料館前	午後1:00～1:20
	山古志村農協本所前	午後1:40～2:00

- 料金(注射、登録)・・・4,950円
- 持参するもの……印鑑、愛犬手帳
- 生後91日目以上の犬は必ず登録し、放し飼いにはしないでください。

正しい計量が行われることを目的として、取引・証明等に使用する「はかり」については、三年に一回検査を受けなければなりません。今年はそのとおり実施することになりましたので、当日「はかり」を持参のうえ検査を受けてください。  
▼期 日  
・四月十六日(火) 午前九時三十分～午後三時  
・山古志村役場  
・四月十七日(水) 午前九時三十分～十一時  
・山古志村農協本所  
▼検査対象となる計量器  
取引または証明上使用している  
質量計、皮断面積計、自動ます等  
・商店で使用しているはかり  
・宅配次店で使用するはかり  
・鯉、山菜等庭先取引に使用しているはかり  
・診療所の調剤用はかり、体重計  
・学校、保育所の体重計、給食用はかり  
▼手数料  
はかりのひょう量、形式により  
一八〇円～一、五〇〇円  
※果の収入証紙を用意できる方はご持参ください。  
※その他不明の点は役場産業課へお問い合わせください。

“よい子を守る” 交通事故防止運動実施中 4月6日～12日

# 年度初めにあたって

## 村長 酒井省吾

今年もまた暖冬で雪の少ない冬であろう。とおおかたの見方をよそに、一月末から二月にかけての降雪は、予想を超えて最高積雪深三・六メートルを記録し、久しぶりに大雪という感じの冬となりましたが、考えてみますとこの程度の雪は、かつての平年積雪でしかありません。近年雪の少ない冬が続いたので受け止める感じ方がすっかり変わってしまったようです。



村議会で施政方針を述べる村長

冬の山古志を明るく楽しいものにしたと願う開設された古志高原スキー場、二年目の冬を迎え、その効果がいよいよ大きいのにびつくりしております。このぶんでは四月いっぱい滑れるのではなにかと思わせるほどの積雪に春の陽差しが一杯です。

真剣に取り組まなければならないものと思います。

湾岸戦争も終り世界中の人々がようやくホッとしたところですが、人類のすべてが真の平和を手にするための道程が容易でない事の実態と、その代償があまりにも大きなものであるかを見るにつけ、平和な日本の有難さをつくづく感じると共に、世界の平和のため果さなければならぬ日本の役割りを、国民のすべてがもつと

さて平成三年度は、昨年制定された過疎地域活性化計画の実質的初年度ともいえる位置づけで、例年のことながら特徴的に基盤の弱い財政事情を踏まえ、健全財政を保ちつつ、限られた財源を地域の発展と、住民福祉向上のためいかに配分するか、と意を用いながら一般会計当初予算では、昨年度より二億三千二百万円(十三・八パーセント)増の十九億一千三百万円と、諸施策を積極的に進める考

えであります。

新農村地域定住促進対策事業や、山間地域総合振興対策事業等を取り入れて、豊かな自然や伝統産業を活かした休養地づくりや観光開発など産業の振興をはじめ、高齢者対策、保健対策、簡易水道事業への取り組み、道路整備の推進、除雪対策ではロータリー車、雪上車の更新、除雪機械格納庫の建設などが計画されています。また、平成四年四月中学校の統合をひかえ、山古志中学校の施設の改修、時代の要請に応え学習用のパーソナルコンピューターの導入をすることにいたしました。村内外の大勢の皆さんからご利用いただき、雪に対する意識の変化がめざましいなか、スキー場を更に充実するため、ナイター照明施設を計画いたしました。

これらの事業を推進するために

は何といたしましては村民の皆様のご理解とご協力がなければなりません。

私は先に行われた平成三年度第一回定例村議会に於て村民代表として寄せられた議員各位の貴重なご意見や直接お伺いする村民皆様のご要望などを踏まえ、自然と調和した活力ある村づくりのため、気持をあらたにして取り組みたいと思っております。

# 村議会

## 3月定例会

3年度予算など  
27議案を可決承認

平成三年第一回定例村議会は、三月五日から十八日までの会期で開かれました。

三年度当初予算など二十七件の議案が慎重審議され、いずれも原案どおり可決されました。

このほか簡易水道整備や小学校の教育振興などに一般質問が行われました。

可決された主な内容は、次のとおりです。

### 条例関係

- ▽特別職の給与条例の一部改正
- ▽教育長の給与及び勤務時間条例の一部改正

特別職、教育長、の給与等を四月から改正するものです。三役、教育長、村議会議員の報酬・給料月額、次のとおり平均九・四七%引き上げました。

村長	六二〇、〇〇〇円
助役	四九五、〇〇〇円
収入役	四八三、〇〇〇円
教育長	四二〇、〇〇〇円
議長	二二九、〇〇〇円
副議長	一六一、〇〇〇円
常任委員長	一五七、〇〇〇円

### 補正予算

- ▽一般会計(補正第六号) 年度末にあたり過不足の調整などを行い、歳入歳出ともに三・七三〇万円増額し、総額二億一、八四〇万円となりました。
- ▽特別会計 国民健康保険計は保険給付費や事務機購入などに八三九万円、診療所会計八五万円、老人保健会計は医療給付費などに一、五三三万円を補正しました。

議員 一五五、〇〇〇円

▽職員勤務時間条例の一部改正 労働基準法の改正に伴い、一週間の勤務時間が四十六時間から四十四時間になりました。

▽村道路線の認定 種芋原(六)、虫亀(六)、竹沢(二)、東竹沢(一)計十五路線が認定されました。

▽廃棄物処理及び清掃条例の一部改正 尿取手数料が一〇リットル当り四四円から四八円(消費税は含まず)に引き上げられました。

# 炎のFランタン

## 古志の火まつりに

### 一、五〇〇人



▲ 高さ24.8m、直径10.5m、カヤ4,000束、御神木は樹齢121年、職人さん16人で6日間がかりの、日本一のさいの神

三月十七日(日)第三回古志の火まつりが山古志村農村民運動広場で開催されました。

が、参加者約一、五〇〇人は雪などには動じません。プログラム最後のさいの神の迫力ある炎を堪能していました。このような悪天候でも力を合わせればできることを実証しました。



▲ ホットコーナーとなりました



◀ 雪中宝さがし上位入賞者



◀ 大人にも人気でした



◀ 好評の甘酒



◀ 東京の上野さんがベタほめ



◀ グルメ通りで



▲ 外は雪降りやまず

4月7日 新潟県議会議員選挙 棄権せずに一票を

みんなで行う 明るい選挙

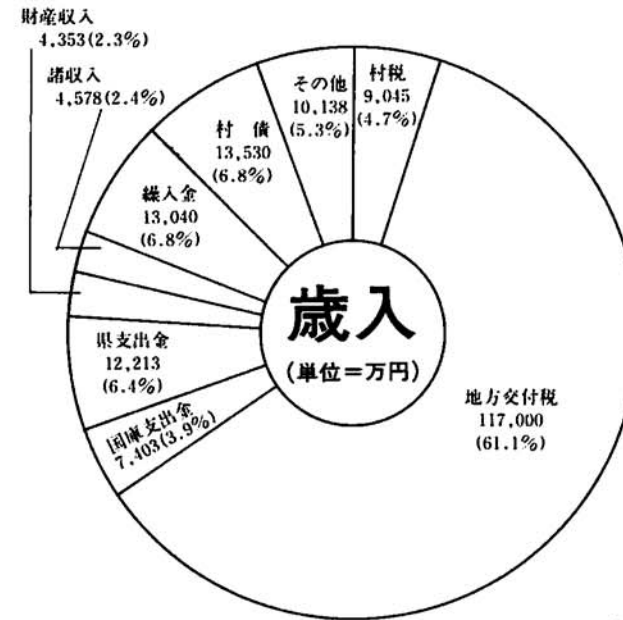
# 平成3年度 当初予算

# 今年の一一般会計は一九億一、三〇〇万円

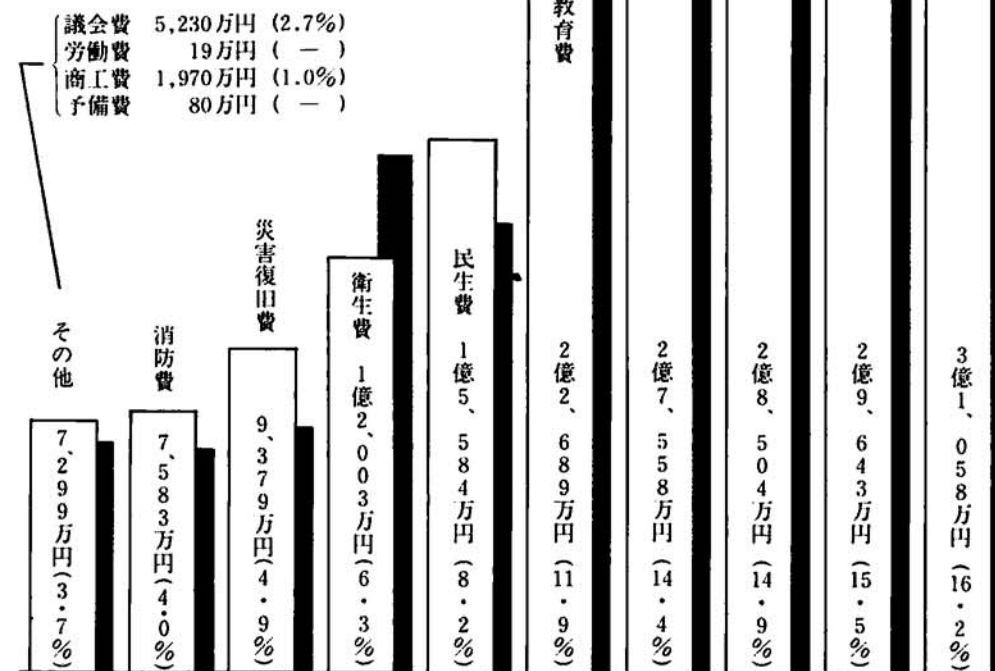
今年の村の仕事を定める当初予算は、一般会計、特別会計合わせて二億二、〇七二万円を計上しました。  
このうち一般会計は、一九億一、三〇〇万円、厳しい財政の中積極的に編成し、前年度より二億三、二〇〇万円、一三・八%増額いたしました。

一般会計	19億1,300万円 (+13.8%)
国保会計	1億9,600万円 (-3.4%)
診療所会計	1億0,220万円 (+10.1%)
歯科診療所会計	2,770万円 (+6.0%)
老人保健会計	2億1,320万円 (+8.7%)
会計間繰出による重複分	-3,139万円
合計	24億2,071万円 (+11.5%)

( ) は前年度当初予算に対する増減比



## 歳出



会議員選挙 一票の力を信じよう

## 教育

### スキー場に ナイター照明

古志高原スキー場がオープンして、シーズン目が終わろうとしています。予想を上回る人勢の人から利用していただきました。本年度は、夜間もスキーができるように、ナイター照明施設の建設を予定しました。いっぽう、夏場のスキー場の景観づくりにと、ゲレンデに花を植えてフラワロードを造ります。

平成四年四月に中学校を統合し

## 産業

### 「あまやち」周辺の の整備を開始

種芋原の「あまやちの池」の周辺に、都市農村交流会館やキャンプ場、採取園などを建設し、既存のスポーツ広場やテニスコートと合わせ、今後四年間でレクリエーション基地をつくることを計画しています。本年度は、いよいよ事業を開始し、用地買収と採取園ふれあい農園をつくりま

錦鯉や開牛、観光施設の整備

地場産業の振興などを積極的に推進します。

## 道路

毎年重点をおいている村道整備ですが、本年度は小規模なものが十六か所計画しました。改良、舗装を雪体制を強化します。

- 改良及び舗装
  - 種芋原池の端四号線 (種芋原)
  - 種芋原池の端二号線 (種芋原)
  - 中外一号线 (種芋原)
  - 中野池の端一号线 (種芋原)
  - 虫亀間内平三号线 (虫亀)
  - 虫亀間内平六号线 (虫亀)
  - 虫亀濁沢一号线 (虫亀)
  - 梶金堀之内線 (梶金)
  - 小松倉木籠線 (小松倉)
- 舗装
  - 下村横坂線 (種芋原)
  - 種芋原池の端一号线 (種芋原)
  - 種芋原池の端二号线 (種芋原)

## その他

- 常備消防経常負担金 五、〇八五万円
- バス運行補助金 五八三万円
- 人づくり事業 四二〇万円
- 消防施設整備事業 九五〇万円
- 除糞等再製事業 六五三万円
- 国土調査事業 二、五二五万円
- 老人の福祉に 二、九五九万円
- 保育所や児童手当、青少年の育成に 八、六六五万円
- 成人病や結核検診、予防注射などに 一、五二二万円
- 母子の健康に 七九万円
- 簡易水道整備事業に 一、二七四万円
- し尿や不燃物処理に 五、七三三万円
- 村社会福祉協議会へ委託金 五六〇万円

## 村職員の 人事異動

- 四月一日付で、村職員の人事異動が行われました。( )は旧所属
- 住民課住民福祉係長 上田清作 (収入役室出納係長)
- 産業課経済係長 若槻 敬 (教育委員会総務係長)
- 委員(総務係長)
- 収入役室出納係長 長島イウ子 (住民課住民福祉係長)
- 住民課 関 静子 (竹沢保育所)
- 住民課 斎藤真智子 (歯科診療所)
- 産業課 佐藤繁夫 (内科診療所)
- 内科診療所 坂牧徳三郎 (産業課)
- 歯科診療所 星野フジエ (住民課)
- 竹沢保育所 坂牧世伊子 (種芋原保育所)
- 種芋原保育所 長島るみ子 (竹沢保育所)

未来のためにしっかり一票 新潟県議

## 議長に星野義雄さん 副議長に小川喜八郎さん

三月十八日の村議会最終日に、議長・副議長の改選が行われ、新議長に星野義雄さん(竹沢、四期)



星野義雄さん

六十六歳、副議長に小川喜八郎さん(種芋原、二期、六十一歳)が選ばれました。



小川喜八郎さん

# カップル誕生！ 古志高原版

## 「ななっくん」

去る三月十七日(日)古志高原スキー場を会場にSKINOW IN古志高原91の名称で、古志高原版「ななっくん」が、村内の若者で構成された実行委員会の主催により行われました。

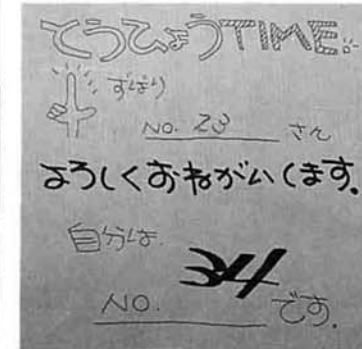
若者をスキー場に結集して、スキーを楽しむながら交際を深めようと計画されたものです。



▲ 昼食をとりながらアプローチ  
▼ カップル誕生で連絡先のメモ

当日は村内はもちろん、村外からも多数(四十三人)が参加、総勢六十四人(男三十八・女二十六)が参加されました。開会式後グループ分けがカード合わせにより行われ、ハート形の名札を胸にしての「きっかけづくり」の自由滑降がお昼まで続けられました。

スキー場内に設置された、テン



ト内でパーベキューなど、昼食をとりながらのフリータイムに話がはずみます。

そして、意中の人と交際を決するカップル選びの投票が行われ、その結果、めでたく十組のカップルが誕生、また、最多指名の男性・女性の発表も行われ、それぞれに記念品が贈られました。

# 春を待つ 錦鯉

昨年の県錦鯉品評会で総合優勝された五十嵐千さん(虫亀)に今年の抱負をお話いただきました。

## 優勝鯉を親に

新潟県錦鯉品評会の、第二〇回大会、そして昨年の三〇回大会に於いて、農林水産大臣賞を、受賞させて頂き身にあまる光栄でした。錦鯉発祥の地山古志も昭和四十年代からは、品質、生産量ともに小千谷市に主産地の座を奪われ、その後、山梨、広島などで、新潟を越える品質の鯉が生産され、先人が礎にしてくれた特産地という名のうえに、あぐらをかいては居られる状態では無くなった今、非力ながら、山古志の地に少しでも貢献できる事は、何かを考えてきました。

この雪深い山地で量の競争には勝てない。生き残っていくには品質的に全国に誇れる鯉を生産して行かなければ、現産地、特産地の名声を後世に伝えて行く事は出来ないのではないのでしょうか。

今私ども、生産者の最大の任務は、全国トップレベルの資質の鯉を作出して、その中から特に優秀な物は販売せずに子供の代・孫の

代に親鯉として残してやる事が後継者の育成ではないかと思えます。私は特に三色が好きで、三色の生産に力を入れてきました。今年の全日本大会で、巨鯉オスの部総合優勝は、一昨年私が販売した鯉が受賞しました。この鯉は模様は中パですが質と骨格で勝った鯉ですので、今後も資質と骨格に重点を置いて、三色作りに入力を入れて行きたいと思えます。三品種の中では紅白が基本ですが、三色も昭和も何代かに一度は、紅白の血を入れないと安定した紅質の鯉ができないと思えます。

昨年受賞の紅白は、仙助紅白で仙助特有の柿色系の紅の丸染めで、濃厚な白地を持ち合せている。これに大日系オスを交配して安定感のある、紅質の紅白を作ってみました。岡山の前田養鯉場さんにお願ひして、おゆずり頂いた鯉です。このメスに人工産卵で数本のオスの精子をかけ、全国トップレベルの品質の紅白を作り、次の世代へ良い親鯉を残してやれればと思えます。

一度や二度の交配で理想の鯉は出来ないかも知れないが、理想なくして進歩はなく、漁協青年部や鱗友クラブの皆さんと協力しながら、錦鯉の里山古志を全国へ、世界に再認識していただくよう頑張っていきたいと思います。

# 大活躍 各種大会で入賞 スキースポーツ少年団

スキーシーズンも後半に入り、スキースポーツ少年団は、日ごろの練習成果を試みるため、各種大会に積極的に参加しています。

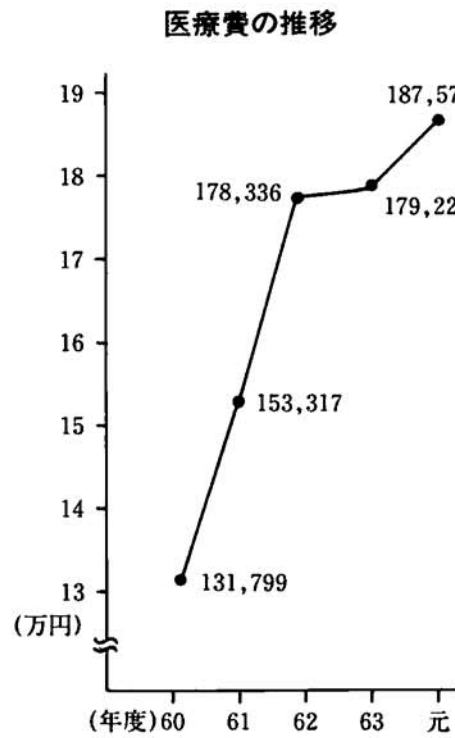
成績は次のとおりです。

○三月二十一日第一回五日町ジャイアントスラローム大会  
(男子ジュニアの部)  
大回転  
・二位 星野 伸好(竹小)  
・五位 高野与志宗(竹小)  
○三月二十四日第一〇回浅見トロフィーカップ大会  
(女子ジュニアの部)



大回転  
・優勝 松田 恵(虫小)  
・五位 青木 美穂(竹小)  
タイムトライアル  
・二位 松田 恵(虫小)  
・四位 青木 美穂(竹小)  
(男子ジュニアの部)  
大回転  
・五位 高野与志宗(竹小)

# 国民健康保険 被保険者 ひとり当たりの医療費



平成元年度中にかかった山古志村国保被保険者分の医療費は、約二億二千七百万円(約千二百十人)でした。

このうち、一部負担金の割(または、割)は医療機関の窓口で支払っていただきましたが、残りは、

みなさんから納めていただいた保険料や国庫負担金などで支払われています。

年々増加する医療費を、少しでも減らすよう、日ごろの健康づくりに注意しましょう。

## 3年「牛の角突き」日程

●午後1時開始(雨天決行)  
●一般席1,000円 さじき席2,000円

場所	池谷	虫亀	竹沢	種苧原
5月		5		
6月	16			
7月		21	28	
8月	15			
9月		15		4
10月	13			
11月		3		

待ちに待った投票日 4月7日

ご注意! 新潟県議会議員選挙